

9月ひよこ・すみれ組 クラスだより

朝、夕の涼しさに秋の訪れを感じ、過ごしやすい季節となりました。子ども達は新年度から半年が経ち、遊びを通して様々な事を学んできたようで自分で着替えようとしていたり、エプロンを自分で出して着けようとしていたり、出来る事もたくさん増えてきました。すみれ組のお友達がひよこ組の赤ちゃんたちを可愛がっていたり、おもちゃを貸し借りすることが出来るようになったりと相手を思いやる気持ちの成長も見られるようになりました。

戸外遊び

三輪車

以上児さんが乗って遊んでいるのを見て乗り方や足の使い方を視覚的に学び、次は自分で乗ってみて足を使ってどんどん進んでいきます。乗ることに慣れてきたら、下り坂は足を地面から離して進んでいきます♪ハンドルの操作も出来るようになってきて空間認識力を身につけたり体の使い方を学んだりしています。



砂遊び

先生と一緒に山を作ったり、型抜きをしたりして楽しんでいます。自分でジョウロやボウルなどに水を入れてきて砂の上に流して遊び、砂の色が変わったり、手や足で触ってみると感触が変わったりすることを五感を使って感じ取っています。



シャボン玉

ビオプロというスティック状の穴が開いているおもちゃにシャボン液をつけてシャボン玉を膨らませようとしています。強くても弱くても作ることが出来ないシャボン玉を、息を調節しながら膨らませる事が出来ると「できたー！」と達成感を味わっています。



水遊び

たらいの中に入ったり、手で水を触ってみたり、暑い時期だからこそ出来る遊びを満喫しています！ひよこ組の子どもたちは触ってみたりして冷たさを味わっていますがすみれ組の子どもたちは自分で他の場所から鍋やスコップを持って来て工夫して考えながら遊んでいます。



室内遊び

感覚遊び

0歳児の月齢の低い子どもたちは、様々なものに触れたり見たりして物の性質や形などを手で触ったり口に入れてみたりして学んでいます。



絵本

本棚にある本を選んで自分で絵を見て楽しんだり先生の所に持っていき読んでもらったり、図鑑と一緒に見たりしています。何度も繰り返し読んでもらったり見たりすることで、色彩感覚が養われたり、語彙の増加に繋がっています。



粘土遊び

粘土板の上で手をクルクルとまわして丸めたり、蛇のような形にしたりして遊んだり、ちぎったりして思い思いに粘土遊びを楽しみ、手先の使い方を学んでいます。



お絵かき

自分の好きな色を選んでお絵かきをしています。描いた絵を指差して「アンパンマン！」と言っている子どもがいたり、様々な色を使ったりして描くことを楽しむ中で集中力を身につけていたり腕や手首の使い方を学んだりしています。



新聞紙遊び

新聞紙を破ったり丸めたりして遊んでいます。すみれ組の子どもたちは先生の真似をして頭に巻いてハチマキのようをしたり、自分で考えて新聞紙を使って、お母さんごっこをしたりと工夫して遊んでいます。最後は袋の中に入れてお片付けも上手にできています。



音楽遊び



音楽が流れると自由に体を動かしたり歌ったりして表現する楽しさを味わっています。10月16日は未満児さんの発表会です。今年も感染症の関係で、会場が園のホールとなり、保護者の方々にはご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願い致します。ひよこ・すみれ組は練習やお稽古と言う形ではなく、遊びの延長を見てもらえたら、と思っています。お家の人を見つけて泣いたりすることもありますが、可愛い子どもたちの姿をお楽しみに！

